

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人全体での理念はあるが、GHでの理念がない。	法人の理念以外に、GHでの理念を掲げる。	ミーティングで議題として取り上げ、GHでの理念を設定する。	3ヶ月
2	29	地域とのつながりが薄く、近隣住民との関係作りが弱い。	運営推進会議に地域の民生委員に参加いただくことと、地域の催しについて参加し、交流をもつ。	地域の区長もしくは、市の関係部署に相談し民生委員にも参加いただける様に調整をおこなう。	4ヶ月
3	33	急患や重度化に際して、十分な体制がない。	「重度化」や「看取り」に対応できるよう、医療機関との協力、家人との文書の取り交わしなどおこなう。	ナースステーションとの契約を結び、定期的な医療ケアのための訪問、24時間のナースコール体制を敷く。また、重度化における対応についても検討し、必要なサービスを提供する。内容については、文書にて了承を得る。	6ヶ月
4	35	火災、災害時など、地域住民の応援・協力体制の整備について検討されていない。	消防、防災訓練は、各職員が十分習熟できている状態にし、消防署職員の指導講習を利用したい。	消防、防災訓練、及び教育を年4回おこなうことを目標とする。	12ヶ月
5	40	ご利用者と職員と一緒に食事をしておらず、楽しく食事ができる工夫が欲しい。	利用者と職員と一緒に食事を楽しむ環境づくりを検討する。	食事の配膳や好きな献立など利用者と一緒に提案し、楽しみながら食事を出来る方法を考える。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。